

令和7年度合同点検要望事項

学校名	要望 番号	場 所	要望事項	具体的な要望内容や、要望の理由等	点検結果(回答)
落合小	1	落合北3丁目	ミラーの設置	学童お迎えの保護者や職員が、車で道路に出る際、とても見通しが悪く、右側から来る児童・車・バイク等の確認が困難である。今までも気を付けながら出庫していたが、学童保護者やPTA役員から危険でぶつかりそうになるとの報告が増えたため、ミラーの新設を要望します。	<p>【大和警察署】 道路管理課から指摘のあったとおり、設置した場合は死角には十分注意して通行するよう指導してほしい。また、右方向の視界確保には、校門付近だけでもフェンスを見通しのよいもの等に交換することも検討してほしい。</p> <p>【道路管理課】 当初の要望内容としては、駐車場から出る際に右側から来る車両の確認が困難であるという趣旨であったが、綾瀬市の反射鏡設置基準では駐車場等から市道に出る際の反射鏡設置は行っていない。 合同点検の際に、交差点(反射鏡設置要望箇所)から奥側(県道側)の方からも車両の出入りがあるとご意見があった。そのため、市道から交差点に出る際に左右の視距40mが確保できていないことから、市道の視距確保の目的として電柱共架で反射鏡(右1面・φ600)を設置する。設置はR7年度中に行う予定。</p> <p>【落合小学校】 カーブミラー設置申請書を道路管理課へ提出。</p>
土棚小	1	上土棚南4丁目13番地付近	カーブミラーの角度の調整や時間帯を指定しての交通規制等、何か新しい対策を講じてほしい	見通しの悪い交差点で、十字路も屈折があり真っすぐ道が通っていない。交差点まで出てきた車は、右左折直進を確認して進行しているが、見通しが悪いため、少し前に張り出して発進している。そのため通学してくる児童は、運転の動向を確認しながら横切る形となっている。	<p>【大和警察署】 横断歩道の設置は難しい。歩行者の待機場所が確保できず、右左折をする自動車に巻き込まれる可能性があり、かえって危険。また、時間帯通行規制については周辺住民の同意が必要だが、住宅等も多い地点であり同意を取り付けることが現実的ではない。また、他の交差点の交通量が増加して別の危険箇所が生じるリスクがある。 対策としては、見通しの悪い交差点なので、一時停止標識を補修交換し、路面標示の再塗装を検討し、視認性を上げることで通行する車両への注意喚起を行っていききたい。</p> <p>【道路管理課】 現況の道路施設として、交差点内のベンガラ塗装による注意喚起やポストフレックスの設置を行っていることから、現況以上の道路施設の対応が困難。反射鏡については、あくまで通行車両の確認を補助することを目的としているため、歩行者が車両を確認することを目的に設置は行っておらず、また、既存の反射鏡についても現況で十分視距が取れているため、角度の調整は行わない。</p>

学校名	要望 番号	場 所	要望事項	具体的な要望内容や、要望の理由等	点検結果(回答)
綾瀬中	1	上土棚中1－3－27付近	横断歩道の設置	細い道であるが、横断歩道の設置が可能であれば お願いしたい。	【大和警察署】 幅員が狭く(4.6m)標識を立てるスペースがなく、自動車のすれ違い等の 際に危険が生じてしまう。歩行者の滞留場所も確保できないため横断歩 道の設置は難しい。横断歩道を設置しても白線は3～4本程度しか引け ず、視認性を確保できない。横断歩道を設置した場合、現存している一時 停止規制の見直し、検討が必要になる。現在設置されている一時停止の 規制が現場では効果的であると考える。 当該地点を横断する生徒数も少ないため、学校から生徒にあらためて危 険箇所についての交通安全指導を行うことにより対応いただきたい。
綾瀬中	2	上土棚中5－3－1付近	停止線の設置	五叉路になっていることに加え、抜け道として使用す る車がスピードをあげて走ることが多いので、停止線 の設置をしてほしい。	【大和警察署】 停止線単独で引くことはできない。当該地点の朝の交通量は1時間あたり 20台以下(主に西の橋方面と南東の介護施設方面の往来)で交通量が多 いとは言えず、人身事故件数も過去5年で0件。仮に一時停止を検討した 場合、必要性が認められず、標識等を設置した場合の幅員確保もできな いため、設置は不可。一時停止や信号機は車両の速度を抑制するために 設置するものではないので、別の方法で安全対策をお願いしたい。 【道路管理課】 五叉路手前の笹山橋上の外側線の再塗装を行うことで、車両と歩行者通 るラインを明確にする。R8年度中に再塗装を実施する。

落合小学校 要望1



土棚小学校 要望1



綾瀬中学校 要望1

